

M&Aを行う大義(ビジョンとの整合)を明確にし、 M&A後の経営体制・統合戦略を明確にする

M&A・事業DD・PMI支援 コンサルティング

詳しいご内容・お打ち合わせをご希望の場合は、
下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：
株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>
お問い合わせ番号：03-4531-4307



お問い合わせフォーム

JMACサイトでM&A・事業DD・PMI支援コンサルティングを見る
<https://www.jmac.co.jp/consulting/category/strategy/m&a.html>

このような課題はありませんか？

- オーガニックな成長のみでは、企業価値向上の限界がある
- 自社が検討したビジョン・成長戦略にマッチする買収候補企業があるが、これまでM&Aの経験がない
- 株主からも、剰余金が多く、次の事業機会への攻めのリスクテイクがないことを指摘を受けている
- 買収候補企業の事業計画やリスク、組織風土を評価したい(事業 DD)
- 買収した企業のガバナンス改革・収益改革を支援してほしい(PMI支援)



M&Aを行う大義(ビジョンとの整合)を明確にし、
M&A後の経営体制・統合戦略を明確にする！

M&Aにおいては、ビジョンとの整合が最大のポイントになります。ノンオーガニックな成長戦略に何を求めるのかを明確にし、合意形成を図っておくことが重要です。JMACは、オーガニックでは実現しにくい戦略として6つの類型があると考えております。

M&A戦略策定フェーズ

自社と対象会社のM&Aマッチング度を評価します。

事業DDフェーズ

事業シナジー(売上・コスト・技術)の可能性を分析・評価し、自社の事業領域へのインパクトをシミュレーション致します。

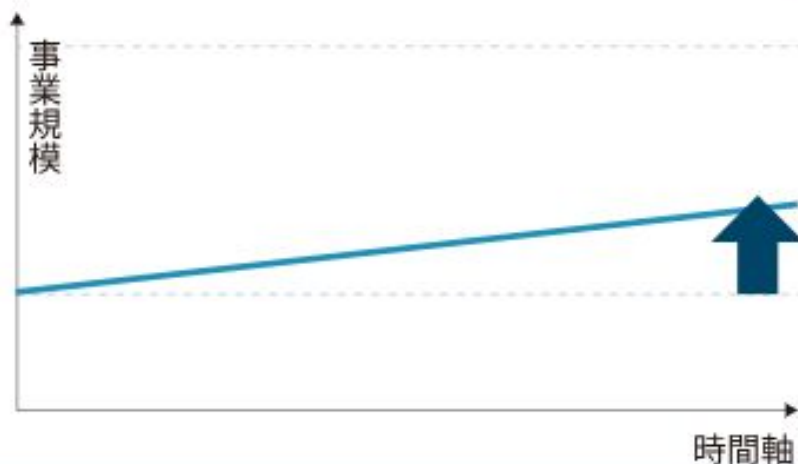
PMI支援フェーズ

対象会社の事業・機能・組織を正しく理解しつつ、自社とのシナジーが最大化できるよう支援致します。



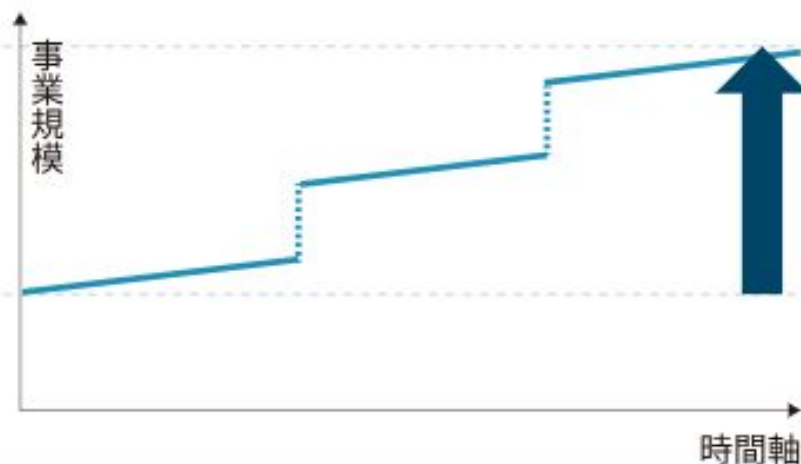
M&A、事業DD、PMI支援において、業種を問わず支援をしておりますが、特にJMACの特徴でもある製造業支援の実績と経験を活かした支援にも強みを持っております。

オーガニックな成長のみ



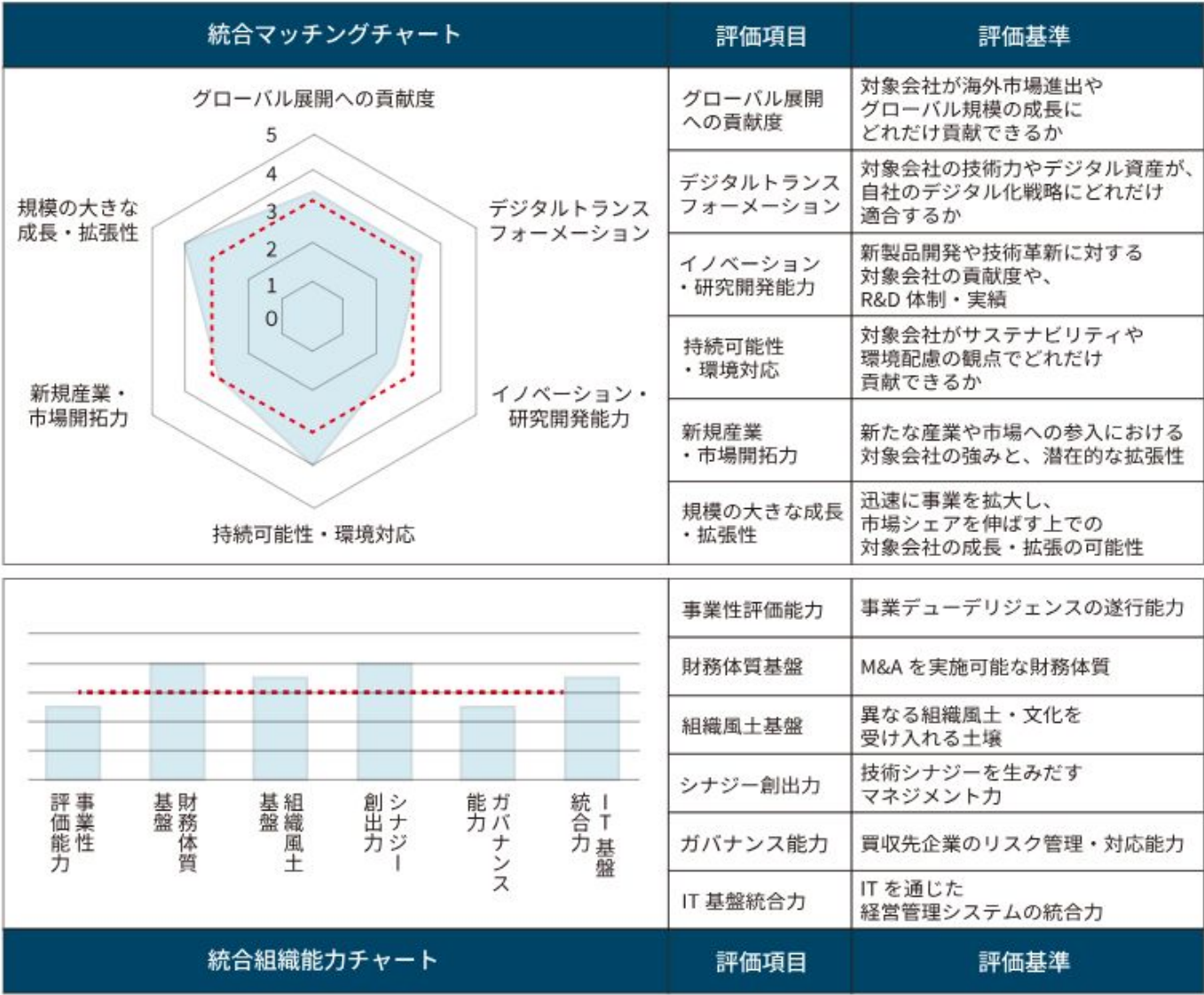
- 自社の事業のオーガニック成長の限界
- M&A はこれまで経験がなく、すべて自前主義
- 買収した会社をガバナンスできる人材がない
- 買収した会社との経営方針の違いが懸念される
- 株主からも、剰余金が多く、次の事業機会への攻めのリスクテイクがないことを指摘を受けている

オーガニック+ノンオーガニック成長



- オーガニックな成長に加えて、ノンオーガニックでも成長の戦略が取れる
- ビジョンに沿った形で、シナジーが生まれている
- M&A 経験のあるメンバーが、組織化されている
- グループ子会社として、親会社方針を合意形成し、ガバナンスを利かせられている

JMACのコンサルティングの特徴



1. 統合戦略策定

- 自社のビジョンと対象会社の事業領域の位置づけの確認
- 対象会社の事業計画/経営資源の認識
- 統合マッチング度評価・合意形成
- 実現に向けたM&Aスキームの具体化（財務・法務DDとの連携）

2. 事業DD

- 買収企業の基本的な調査、事業領域・保有技術情報収集
- 自社の事業との位置づけ・シナジーの可能性の評価
- 保有技術評価を含むバリュエーション
- 合併・統合後のビジネスモデルの企画と将来性・リスク評価
- 経営管理体制評価、グループガバナンス方針の明確化

3. PMI (Post Merger Integration)

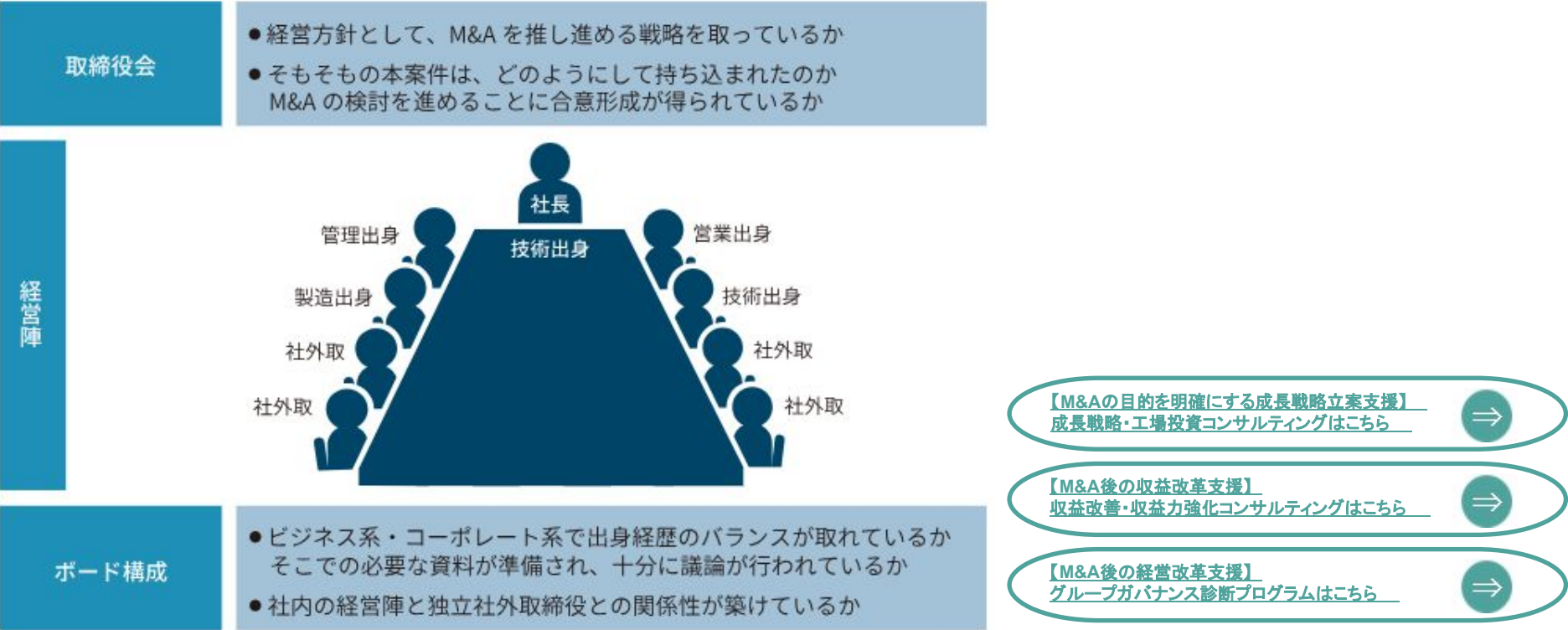
- 100日プランの立案と体制構築支援
- 買収会社への経営体制・出向体制・組織体制の構築
- グループガバナンス方針の説明・合意形成
- 統合マスタースケジュールの立案
- 統合マスタースケジュールの進捗モニタリング

コンサルティングの進め方

短期であることを踏まえ、聞くべき重点、見るべきポイントを明確にする

マネジメントインタビュー		サイトビジット	
過去の系譜	● インタビュー対象者の経歴 ● 長期業績振り返り ● 事業環境の変遷 ● 経営方針の変遷 ● 事業戦略の変遷 ● 組織・陣容の変遷 ● 設備投資の実績	事前準備	
		● 訪問の対象・目的 ● 現地の情報収集 ● 訪問時の時間割 ● 集合方法・建付け	
		サイトビジット当日	現地視察
現状 実態・課題	● 経営・事業環境 ● 経営・事業計画 ● 経営・事業リスク ● 経営体制・組織 ● 経営管理方法・体制 ● 社内プロジェクト		● 当日の生産計画 ● 工場稼働率 ● 各職場の配置人員 ● 仕掛品の多さ ● 製品不適合発生率 ● 設備の老朽化 ● 現場の雰囲気 ● 製品開発技術 ● 研究開発技術 ● 現地周囲の環境
今後の方針	● 事業承継の方針 ● 今後の経営方針 ● 中長期ビジョン ● 中期経営計画 ● 実現に向けたリスク ● 必要となる経営資源		インタビュー
			● 社長・役員 ● 製造拠点長 ● 生産管理部長 ● 技術部長

DDで得られた情報・分析・示唆から、社内の合意形成が導けるか



事業・機能・組織の統合視点から個別検証を通じ、PMI戦略の実行を支援します。

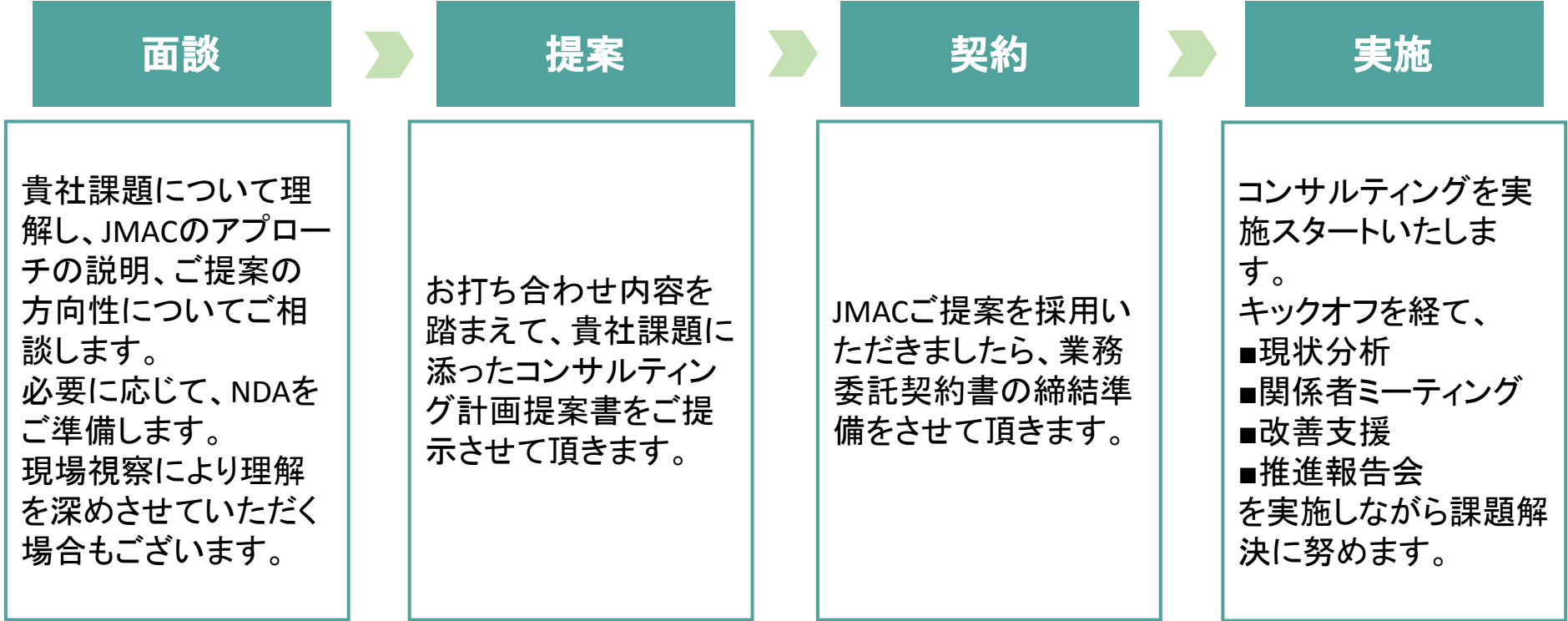
対象
部門

- 製造業
- 役員
- 経営企画部門 など

Case

業界	機械設備製造業界
会社プロフィール	プライム上場総合機械・設備メーカー
テーマ	事業デューデリジェンス・PMI支援
背景	事業DDからPMIまでを一貫して受託
取り組み内容	●自動車業界のモデルチェンジ、設備更改タイミングなどの市場調査 ●保有技術・保有設備評価を含むバリュエーションへのアドバイス ●資材調達、製造のマネジメント、品質不具合などの改善余地試算 ●現場を巻き込んだ主要施策の具体化及び、実行マネジメント支援 ●改善活動のKPI設定、経営成果への紐づけ、PDCAの仕組み化

ご相談の流れ



お問い合わせ先：
株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>
お問い合わせ電話番号：03-4531-4307